

関心が高まる旅テーマ、西オーストラリア州の先住民アボリジナル文化体験

北部「キンバリー」の代表的フェスティバルが25周年を迎え、
2026年5月15日から開催！

州都「パース」近郊にも新たなアボリジナル文化施設が誕生します



バオバブ・メタルズ・オード・バレー・マスター



キンバリー地域の景観

手付かずの大自然が広がり、先住民アボリジナルの文化が息づく、西オーストラリア州北部の「キンバリー」地域では、同地域を代表するフェスティバル「バオバブ・メタルズ・オード・バレー・マスター・2026 (Boab Metals Ord Valley Muster 2026)」が2026年5月15日(金)～24日(日)の期間で開催されます。数々のツーリズムアワードに輝くこの文化イベントは、今年25周年を迎えます。

「バオバブ・メタルズ・オード・バレー・マスター・2026」は、「キンバリー」地域の町「カナナラ」の町を拠点に、「イーストキンバリー」地域一帯で、人々と土地、文化との深いつながりを祝うフェスティバルです。息を呑むような壮大な景観のもと、この土地の豊かなアボリジナル文化を体験できる多彩なプログラムが展開されます。

アボリジナル・ツーリズム体験への関心は増加しており、州内には先住民アボリジナルの歴史文化に触れることができる様々な場所やイベントがあります。

「ダンピア半島」と「バーラップ半島」に位置する「ムルジュガ」は、その文化的景観がユネスコ世界遺産に2025年に登録されました。幾層にも重なる赤い岩の断崖に、推定5万年以上前の岩絵(ペトログリフ)が約200万点も刻まれており、アボリジナルの人々と土地の深い結びつきを見ることができます。同地は2026年3月12日に発表された米国のTIME誌の「The World's Greatest Places of 2026」にも選ばれました。

「カリジニ国立公園」では、この土地の先住民アボリジナルの伝統的文化を称えるフェスティバル「ザ・カリジニ・エクスペリエンス (The Karijini Experience)」が毎年行われています。2026年は4月10日(金)～13日(月)に開催され、「カリジニ国立公園」の自然の絶景と共にアボリジナル文化に触れることができます。

さらに、パース近郊の人気観光地「フリーマントル」では、アボリジナルのアートや食文化を体験できる新しい施設が2026年後期に開業予定です。

南半球に位置する西オーストラリア州は日本とは季節が逆で、これから秋を迎えます。1年を6つの季節で区切るアボリジナルの暦では4月～5月を「ジェラン (Djeran)」と呼び、暑さが和らぎ、穏やかで過ごしやすい季節とされています。この過ごしやすい季節にぜひアボリジナル文化を体験する旅に出かけてみませんか。

「バオバブ・メタルズ・オードバレー・マスター・2026」開催概要

州都「パース」から北部へ空路で約3時間の町「カナナラ」を拠点に、「イーストキンバリー」地域一帯で9日間に渡り繰り広げられるフェスティバル。今年は25周年の記念イヤーです。音楽、アート、ストーリーテリング、文化体験など多彩なプログラムを通じて、キンバリー地域の壮大な風景、活気あるコミュニティ、豊かなアボリジナル文化を紹介します。



■ 開催期間: 2026年5月15日(金)~24日(日)まで

■ 開催地: カナナラ/イーストキンバリー

■ 公式サイト: <https://ordvalleymuster.com.au/>

※各イベントプログラムの開催日時、開催場所、チケット料金は公式サイトをご覧ください。

<アボリジナル文化を体験できるプログラム>

・コロボリー・アンダー・ザ・スターズ

開催日程:2026年5月18日(月) 17:30 / 参加費:\$47.50

地元の先住民文化とアートを紹介する人気プログラム。星空の下で、先住民のお祭り、儀式の意味を持つコロボリー(Corroboree)の歌や舞踊を披露します。伝統的な調理によるビーフ料理も楽しめます。



写真:バオバブ・メタルズ・オード・バレー・マスターHP

・カルチュラル・フル・デイ・アット・エル・クエストロ

開催日程:2026年5月19日(火) 7:30-18:00 / 参加費:\$482.00

「エル・クエストロ・ステーション」の伝統的所有者である先住民ガリニン(Ngarinyin)族のガイドによる特別な文化体験ツアー。チェンバレン川をクルーズしながらアボリジナルの文化である「ドリーミング」の物語を聞き、ランチにブッシュタッカー(先住民の伝統的な食材)を味わった後は、古代の癒しの儀式を体験し、1日を通して深くアボリジナルのカントリー(土地)と繋がる没入型の体験プログラムです。



写真:バオバブ・メタルズ・オード・バレー・マスターHP

・ワリンガリ・テキスタイル・エクスペリエンス

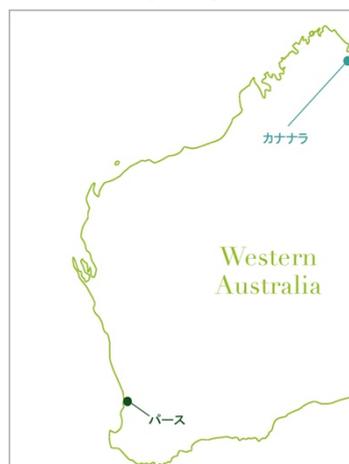
開催日程:2026年5月19日(火)・20日(水)・21日(木) 10:00-12:30 / 参加費:\$94.00

先住民ミリウング(Miriwoong)族に、伝統的なテキスタイルプリントを教わる参加型アートワークショップ。出来あがったテキスタイルは旅の思い出として持ち帰れます。



写真:バオバブ・メタルズ・オード・バレー・マスターHP

[マップ]



○ユネスコ世界遺産「ムルジュガの文化的景観」

「ダンピア半島」と「バーラップ半島」に位置する「ムルジュガ」の文化的景観は、2025年7月11日にユネスコの世界遺産リストに正式登録されました。幾層にも重なる赤い岩の断崖には、推定5万年以上前に遡る約200万点もの岩絵（ペトログリフ）が刻まれています。これらの古代の岩絵には、土地・海・儀式・家族・精霊といった物語を通して、アボリジナルの人々とこの地の深い結びつきの記録を見ることができます。

「ムルジュガ」の中心には、「ンガルダ＝ンガリ(Ngarda-Ngarli)」と呼ばれる5つの言語グループからなるアボリジナルの人々がいます。彼らはこの土地と海の守り手として、その保護と継承に努めています。ンガルマ語で「ンガラ」は「国」を意味し、彼らにとって「ムルジュガ」は単なる故郷ではなく、「生きた祖先」であり、「物語の継承者」であり、文化的な営みが今も続く特別な場所です。

■ アクセス： 州都「パース」から「カラサ」まで飛行機で約2時間。空港からはレンタカー利用可能。また多くのガイドツアーでは送迎も含まれます。



○フェスティバル「ザ・カリジニ・エクスペリエンス」

州都「パース」から飛行機で約2時間と空港から車で約1時間(合計3時間)の「アウトバック」に位置する、峡谷や断壁の圧巻な景色が広がる「カリジニ国立公園」で4日間に渡り開催されるフェスティバル。この土地を故郷とする先住民バンジマの人々と、「カリジニ国立公園」の壮大な景観を訪問者と結びつける、本格的で多様性に富んだ芸術および文化体験プログラムを提供しています。

■ 開催期間： 2026年4月10日(金)～13日(月)まで

■ 開催地： カリジニ国立公園／アウトバック

■ 公式サイト： <https://karijiniexperience.com.au/>

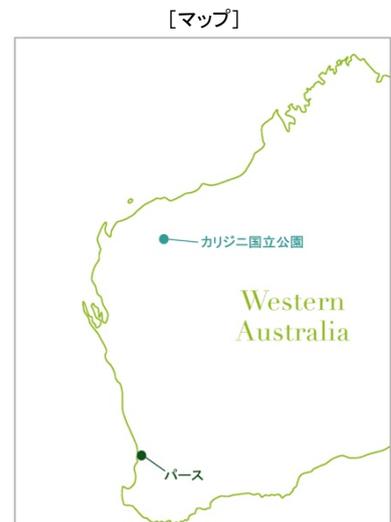
※各イベントプログラムの開催日時、開催場所、チケット料金は公式サイトをご覧ください。



写真:カリジニ・エクスペリエンス HP



カリジニ国立公園



○ 「パース」近郊の新たなアボリジナル文化施設

州都「パース」から電車で約30分でアクセスできる港街「フリーマントル」は、19世紀のコロニアル調の街並みが色濃く残る、人気の観光地です。そのウォーターフロント「ヴィクトリアキー」に新たな施設が2026年後半にオープン予定で、オーストラリア初となる、アボリジナル文化をテーマにした没入型の食とアート体験を提供します。

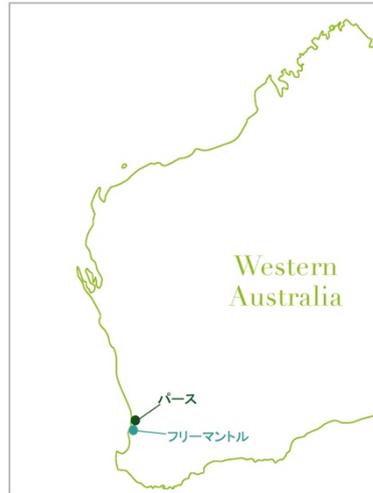
地元ヌガー族(Noongar)のインテリア会社が内装をデザインをするこの新施設には、カフェ、ショップ、アボリジナルのアートおよび書籍コーナー、イベントスペース、そして最先端のデジタル技術を活用して6万年にわたる古代の知識と文化を体感できる、世界初の常設型没入型アート体験が含まれます。

- オープン時期：2026年後半
- 場所：ヴィクトリアキー／フリーマントル



フリーマントル

[マップ]



西オーストラリア州政府観光局では、この大地を伝統的に守り継いできた先住民アボリジナルの人々に感謝し、今後も彼らの大地、水、文化との継続的なつながりを尊重します。過去、現在、そして未来の全てのアボリジナルの人々に敬意を表します。

西オーストラリア州政府観光局WEBサイト <https://www.westernaustralia.com/jp/>
パース観光情報サイト「のんびり～ばぶる！パース」 <https://nonbiri-perth.com/>